令和８年度 大学共同授業『特別公開講座』

講義テーマ「人間と環境」～スポーツ・健康と地域がつなぐ未来～

少子化や人口減少が進む中、地域のつながりや人々の交流が希薄になりつつありますが、そんな時代だからこそ「スポーツ」・「健康」を通じて人と人がつながることがますます重要になっています。

「スポーツ」は単なる体力づくりの手段に留まらず、地域住民同士の交流や地域への愛着を育む大切な機会となっています。「健康」については、個人の健康だけではなく、人々が互いにつながり、生きがいを持って活動できるような地域全体が健康（元気な状態）を目指すことも求められています。

地域住民が主体となって「スポーツ」や「健康」に取り組むことで、支え合う地域の生活環境が自然に形づくられていきます。「スポーツ」・「健康」が地域社会を支え、地域をつなぐような未来について、この講座では考えていきたいと思います。

開催日時

令和8年11月28日(土)

9時30分～12時40分

開催場所

静岡大学 浜松キャンパス
共通講義棟21教室
（浜松市中央区城北3-5-1）

※会場には駐車場がありませんので、公共交通機関等をご利用ください。

定 員

50名

入場無料
事前申込不要

対 象

浜松市・磐田市・袋井市内に在住・通勤・通学の方



当日、会場に直接お越しください。
なお、会場の都合により、定員を超えた場合には、ご入場いただけない場合がございます。

地域の絆と居場所を、スポーツが育む未来へ

講義内容 **講義時間 9時30分～11時00分**

少子化や人口減少が進む中、地域のつながりや人々の居場所が希薄になりつつあります。こうした課題に対し、スポーツは世代や立場を超えて人々を結びつける力を持っています。本講話ではスポーツが地域コミュニティを活性化させ、人と人、人と環境をつなぐ未来の可能性について考察します。

講 師 浜松学院大学 男子バスケットボール部ゼネラルマネージャー **大口（おおぐち） 真洋（まさひろ）**



専門分野：スポーツを通じた人財育成および運動教育の実践

主な研究テーマ：スポーツを通じた人財育成および地域運動教育に関する実践的研究

三遠ネオフェニックス史上初の永久欠番、「ミスターフェニックス」浜松学院大学男子バスケットボール部初代監督、現ゼネラルマネージャー

20年間の現役生活をすべて現在の三遠ネオフェニックスで過ごし、3度の優勝を経験した伝説的な元プロバスケットボールプレーヤー。実業団時代から所属し、日本リーグ、スーパーリーグ、bjリーグ、B.LEAGUEと、チームの歴史を体現してきたレジェンドとして知られる。その功績から背番号「3」は永久欠番に指定されている。現役引退後は、2018年に浜松学院大学男子バスケットボール部の初代監督に就任。2026年からはゼネラルマネージャーとしてチーム強化と後進の育成に携わっている。

「頭」を刺激するスポーツ

講義内容 **講義時間 11時10分～12時40分**

スポーツが「体」の健康だけでなく「心」の健康にもつながることはよく知られており、スポーツ愛好者の多くが実感するところでもある。さらにはスポーツ中の「思考」や「判断」が脳を活性化させ、「頭」の健康につながることも期待できる。この授業では、頭を刺激するスポーツの例を紹介し、その効果を検討していく。

講 師 浜松学院大学短期大学部 幼児教育科 教授 **松澤（まつざわ） 俊行（としゆき）**



専門分野：健康教育学、野外教育

主な研究テーマ：学校の授業へのナヴィゲーションスポーツの導入方法の研究

浜松学院大学短期大学部教授。専門分野は「健康」、「体育」、「野外教育」。

オリエンテーリング競技者として、全日本オリエンテーリング選手権優勝、世界オリエンテーリング選手権大会に日本代表として出場ほか、実績多数。

現在、日本オリエンテーリング協会普及指導委員会副委員長。

主 催 ふじのくに地域・大学コンソーシアム 西部地域連携事業実施委員会 ／ 静岡大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、聖隷クリストファー大学、浜松学院大学・短期大学部、静岡理工科大学、静岡産業大学、浜松市、磐田市、袋井市

お問合せ先 事務局 ／ 静岡文化芸術大学 研究・連携推進室 TEL.(053)457-6105